

ポン ポン 新聞

[Ponpoko News]

第 74 号



=発行=

2021年4月4日

喜多見ポンポコ会議

<http://ponpoko.jpn.org>

ポン ポン 新聞

[Ponpoko News]

第 74 号



=発行=

2021年4月4日

喜多見ポンポコ会議

<http://ponpoko.jpn.org>

■公園と河川は、時々立ち止まって草木を愛でたり写真を撮つたりしながら歩数計で数えました。神社と寺院は、正確を期すため歩数計も参考にしつつ自分で数えました。

■歩幅に個人差があるため出来るだけ同じ人が歩くようにしました。無記載Nさんは60cm、Sさんは52cm。歩幅の目安は身長×0.45、正確な歩幅を知るには10歩歩いた距離のま先からま先までの長さを10で割ります。

歩数について

外出自粛や在宅勤務で運動不足になりがちです。健康のためにには、1日あたりの平均歩数8千歩、中程度活動時間20分が理想だそうです（中之条研究）。喜多見には、遠出しなくても近場に歩いて楽しい場所がたくさんあります。実際に歩いて歩数を調べてみました。そこで実ら運が良ければウグイスの声が聞けるかも。近場で「散歩」してみませんか？



社寺
Temple



河川
River



公園
Park

氷川神社 195歩①
慶元寺 185歩②
宇奈根氷川神社 99歩
泉龍寺 97歩③
喜多見不動堂 94歩
宝寿院 90歩
知行院 66歩
永安寺 55歩④
大藏氷川神社 48歩⑤
妙法寺 42歩

道路から鳥居や山門をくぐり社殿や本堂までの片道の歩数。Nさんは、宇奈根氷川神社107歩、永安寺60歩、大藏氷川神社57歩でした。



番外編

成城学園前駅まで Sさん1357歩
世田谷通りの交差点から病院坂を上り駅舎まで

野川緑道&野川 2321歩⑥
喜多見9丁目の小田急線から上流側です。河川敷へ下り、下流側へ歩くとオオシマザクラを近くで見られます。神明橋下流の階段を上り野川緑道へ戻ります。神明橋～谷戸橋間を一周し途中で野川緑地広場のオオシマザクラ2世に寄り道した場合は1628歩。

宇奈根～喜多見緑道 2189歩
町田川と清水川の名残です。宇奈根下河原緑道、宇奈根龍王公園、宇奈根中島公園、喜多見1-4遊び場、喜多見まえこうち緑道、喜多見公園、喜多見中学校沿いの喜多見緑道まで。この先をさらに進むと世田谷通り、狛江駅北側に泉龍寺の弁財天池があります。ここが清水川の水源です。

滝下橋緑道 470歩
旧野川です。世田谷通りの二の橋近くから現在の野川まで通り抜けた歩数です。



喜多見駅まで 631歩
世田谷通りの交差点「喜多見駅入口」から駅舎まで

新型コロナウイルスに負けるな！
【外出自粛連企画】

近場で 散歩



⑦

次大夫堀公園&民家園 2597歩⑦
園内を端から端まで、できるだけ異なる道で往復。途中、民家園内も回ります。体力に応じて歩く場所を調整しやすいです。

砧公園 2420歩⑧
西門から入りファミリーパーク（サイクリングコースの内側）を回ります。外側は自転車も走るので、歩くなら内側がおすすめです。

きたみふれあい広場 1002歩⑨
8の字に1周します。これと別に階段の上り下りで170歩。スロープの入口もあります。

成城三丁目緑地 925歩⑩
右へ上ると平場へ出ます。明正小学校横の道路を少し歩いたところにある入口から下り清水橋経由で戻ります。健脚向き。

竹山市民緑地 176歩(Sさん200歩)
隣接する遊び場から通り抜けた歩数です。Sさんが全部の道を行ったり来たりして歩くと443歩でした。



どんぐり坂 290歩⑪
成城歐林邸横の区道を往復

美濃から喜多見藩の家老へ

もう一つの齋藤さん



昭和10年頃の齋藤正さん(左)と父・平太郎さん

喜多見で齋藤さんというと「まむしよけ」の齋藤家が知られていますが、慶元寺には、系統の違う数軒の齋藤家のお墓があります。

その中で、齋藤正さん(92)が当主の家は、かつて屋敷が天王様(須賀神社)の東側から水道道路にかけての辺りに存在したことによ来して「天神森の齋藤」と称していたそうです。

郷土史家・田中隆之さんが『慶元寺報』(1978.12、1979.3)に寄せた記事では、美濃の守護代・齋藤一族の治平立幸が江戸氏に勝手勘定奉行として仕え、喜多見藩時代には家老職を務めたことが書かれています。

当主のご子息・齋藤達哉さん(専修大学教授)によると、喜多見藩の家老を務めたことは、元和・元禄(1680年代)の『武艦』からも史実と言えますが、美濃の齋藤というのは、江戸時代以降の言い伝えかもしれないということでした。

いずれにしても、喜多見の歴史の壮大さを感じます。

国産素材にこだわる御菓子司

心庵 梅むら

喜多見銘菓 アボヘボ



どら焼は「大納言」「梅」「栗」の3種類

喜多見9-13-12、電話3480-3575、月曜休

昭和47年に喜多見で創業し、来年で50年、平成7年からは幡ヶ谷にも店を出し、現在はそちらで製造しています。

初代が各所で修行した経験から、自分で店を出すなら「国産の素材」「無添加」の美味しいものを食べてほしいというのが当初からのこだわりです。

二代目の平野明洋さんにお話を伺った際、アボヘボにも使われている長野県産の胡桃を試食させていただくと、スーパーなどで売っているものと全く違いました。どのお菓子も国産素材で丁寧に作られていることが分かる優しい味。特に違いが分かるのは、どら焼や栗最中に入っている栗、茨城県笠間産の栗を自店で蜜漬けしています。

4月上旬から「柏餅」、京都の白みそを使った味噌餡、千葉県産のヨモギを使った草餅の粒あん、朝9時から8時間かけて作るこしあん、の3種類です。GWは「鯉のぼり」「ちまき」、5月下旬から「あゆ」、夏は「くず桜」、秋は「栗蒸し羊羹」…ようやく見つけた本物の味、季節ごとの楽しみも増えました。

需要確認と技術検証で実証運行中

コミュニティワゴン



みやっぱら公園を出発

トヨタモビリティ東京が世田谷区と包括連携協定を締結し、昨年11月から、喜多見1~7丁目と宇奈根1~3丁目の住民を対象に移動支援サービスの実証運行を実施しています。①通勤支援②外出支援の2種類あり、実証期間中(9月末迄の予定)は無料です。

②の外出支援サービスを利用してみました。スマホでアプリをインストールし、会員登録。アプリの地図から乗車場所「みやっぱら公園」と降車場所「宇奈根渡し場道公園」のピンをタップ、利用したい日時と人数を指定して予約すると、間もなく「予約が確定されました」と表示されます。悩むことなく簡単に短時間で予約できました。

スマホアプリの登録方法の確認や予約は電話(0120-357-268)でも受け付けています。停留所は関係者との調整が必要なので今のところ、喜多見24、宇奈根10、鎌田4、狛江2、その他11の計51か所、玉川高島屋、関東中央病院などもあります。事業化して移動が便利になると良いですね。

ミーハー情報

近場の話題



現在の喜多見駅



狛江市役所

■喜多見駅が縁で

昨年11月、NHK総合テレビ「ファミリーヒストリー」で、お笑いコンビ「ハリセンボン」の近藤春菜さんの家族が紹介されました。春菜さんは狛江市出身、狛江市観光大使もされています。祖父の敏明さんは昭和22年に小田急電鉄入社。喜多見駅で勤務していたとき、洋裁学校に通うための定期券を買いにきた文代さん(春菜さんの祖母)に「学割がきますよ」とホームまで教えに行き、これが縁で結婚したそうです。

■狛江市役所がドラマに

狛江市観光協会は、映画やテレビドラマの撮影を誘致する事業を行っています。TBSテレビ「半沢直樹」では副市長室が東京セントラル証券の社長室として使われました。狛江市役所は、市役所4階がテレビ朝日「BG~身辺警護人~」、保険年金課が日本テレビ「過保護の力ホコ」にも使われています。無償ですが市内在住・在学・在勤だとエキストラに応募できるそうです。